

経営層のためのブランディング人事戦略セミナーを開催

2022年2月22日に、北海道若者活躍プロジェクト室蘭拠点における取組の一つとして室蘭市内の中小企業等を対象とした『経営層のためのブランディング人事戦略セミナー』をオンラインにて開催しました。

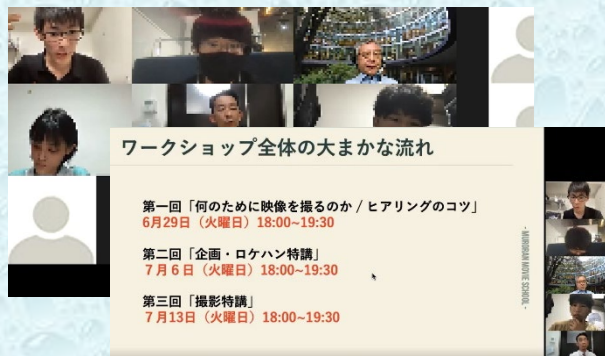
室蘭市内では、依然として人手不足感が継続しており、優秀な若者を獲得したくても採用に結び付かず苦勞されている企業が多くあります。若者に興味を持って「入社したい!」と思われる会社になるためには、求職者に企業の個性を伝え、共感してもらうことが重要です。今回、採用におけるブランディングを受講した企業は、今後専門家による個別コンサルティングも受診することになります。

セミナーでは、小樽商科大学の鈴木教授による「ブランディング入門」、北海道よろず支援拠点の島畑コーディネーターによる「人事戦略におけるブランディングの導入」、室蘭工業大学の丸山特任准教授による「円滑なマッチングに向けて」と題して、講演いただき、6社から9名の経営層及び人事担当者が参加しました。

参加者からは「学生にPRできる核となる部分をもっと磨きたい」等の感想があり、これから実施する、個別コンサルティングに期待している企業が多くありました。



学生による企業動画制作発表会を開催



映像制作の講義を受ける学生

2022年2月28日に、北海道若者活躍プロジェクト室蘭拠点では、室蘭工業大学の学生による企業動画制作発表会をオンラインにて開催しました。

2021年6月から、学生13名が3つのグループに分かれ、学生目線で企業の魅力を発信するための動画制作に取り組みました。学生は、映像制作に関する専門家による講義を受講し、企業との打合せ、現場取材を自ら行い、緊急事態宣言に伴う活動の中断がある中、2022年2月に目標とする動画を完成させました。

今回の発表会は、学生から企業等7機関の担当者に対して、動画制作プロセスから得られた活動成果を披露するとともに、意見交換を通して今後の事業実施に向けた改善を図るために開催しました。

はじめに、完成した3分～5分の制作動画5点を鑑賞した後、各学生チームの代表者から「学生から見た担当企業の魅力」「動画制作における工夫、苦勞した点」等のプレゼンがありました。

その後、若者の地元定着に向けた本活動の発展性や課題について意見交換を行いました。

学生からは、「(緊急事態宣言のために)全体スケジュールが後ろ倒しになり、チーム内のモチベーションを保つのが大変だった。」「授業やアルバイトのため、スケジュール調整が難しかった。」等の意見がありました。

今後は、学生がより集中して活動できるように、活動スケジュール等の改善を図り、本事業を有意義なものに改善していくこととしました。



学生が企業を直接取材、撮影する様子